

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の内容についてモニタリングした結果が、しっかり評価されていない。また、職員間で情報共有出来ていない。	介護計画の内容の評価を実施し、記録として保管できるようにし、情報の共有を図る。	介護計画の様式の見直しと、評価の手順・情報の共有化を確立させる。	6ヶ月
2	2	併設のデイサービスには、地域のボランティアさんが毎日のように来ているが、ホームには少ない。	ホームにも地域のボランティアさんがたくさん来ていただくようにする。	堺市東区のボランティアビューロにホーム内でのボランティアを募集する。また、運営推進会議等で地域の方へのボランティア募集を積極的に行う。	6ヶ月
3	43	最近排泄を失敗する利用者が増え、トイレでの排泄につながっていない。	排泄を失敗する利用者に対し、トイレで自然排泄できるように援助する。	排泄パターンを今以上に詳しく調べ、本人の排泄パターンを知り、身体機能についても問題がないか主治医に相談し、対応を検討する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。